

青森市立西田沢小学校屋内運動場改築事業

景観審議会資料

— 目次 —

1. 事業概要	6. 平面図
2. 設計条件及びコンセプト	7. 立面図
3. 敷地周囲写真	8. パース
4. 配置図	9. 既存校舎写真
5. 配置図（航空写真）	

1. 事業概要

青森市立西田沢小学校屋内運動場改築事業

(1) 事業概要

<計画施設について>

既存の青森市立西田沢小学校は、校舎及び屋内運動場ともに昭和34～40年度に建設されたものが多く、平成23年度に実施した耐震診断において、屋内運動場は耐震性がなく、かつ耐震補強が困難と判断されたため建替を行うものである。校舎は、耐震性の不足を指摘されたが、耐震補強が可能との判断により、補強工事を行うこととした。

<整備方針>

通学する児童及び教職員、施設を利用する市民が、安全で安心な環境とするために改築工事を実施する。また、関連する校舎の耐震補強工事等の工事と連携し、整備するものである。

<計画建物の概要（構造・規模）>

西田沢小学校の屋内運動場は、公立学校建物の校舎等の基準により計画し、下表の規模を想定している。

	既存		⇒	計画	
	構造・階数	規模（㎡）		構造・階数	規模（㎡）
屋内運動場	木造平屋建	387		鉄筋コンクリート造2階建	922

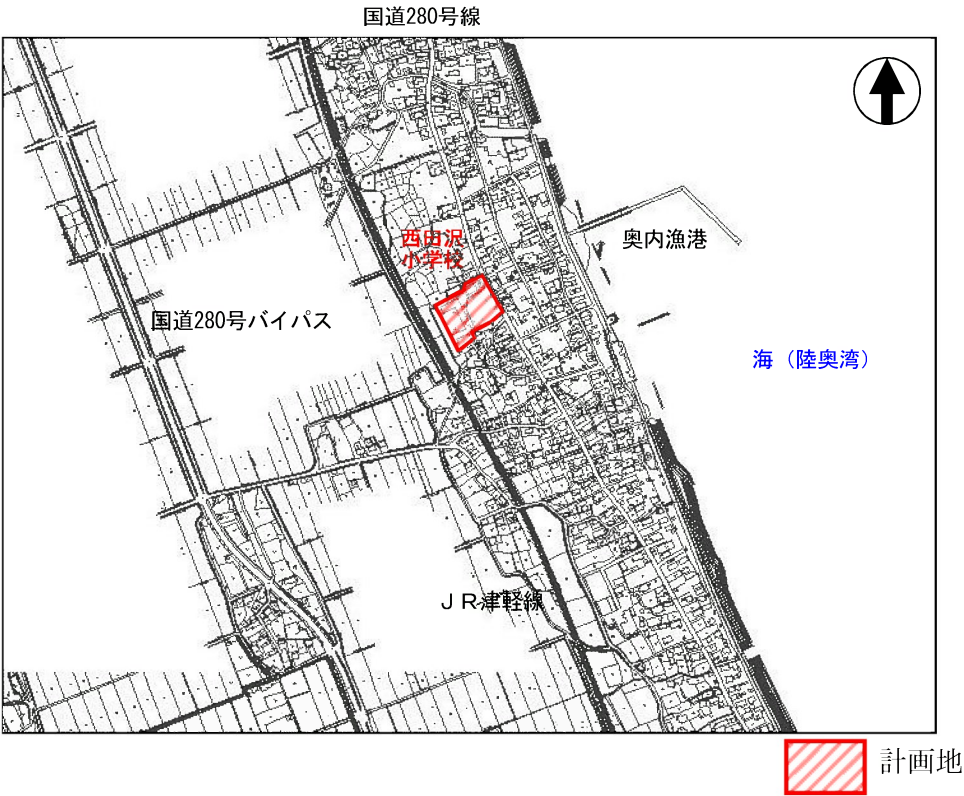
<整備スケジュール>

今年度は校舎の耐震補強工事等を実施するとともに屋内運動場の実施設計を行い、平成27年度に屋内運動場の改築工事を着工する。

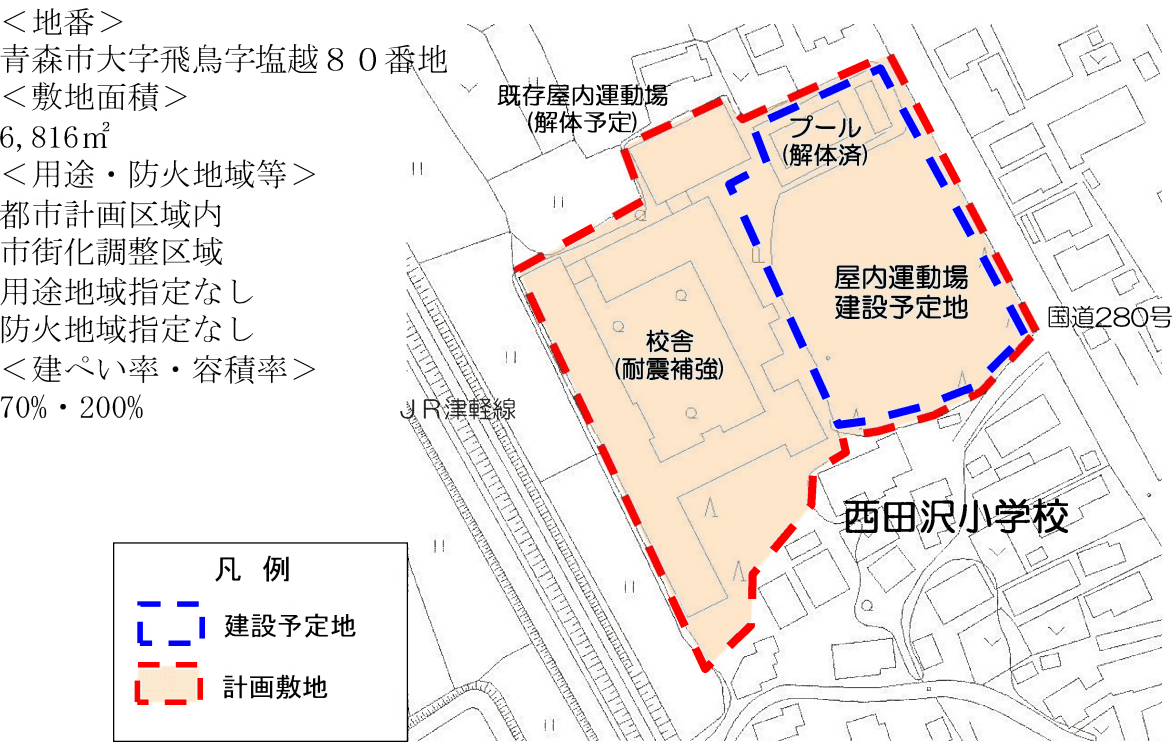
(2) 設計条件及びコンセプト

別紙のとおり

(3) 位置図



(4) 敷地概要



2. 設計条件及びコンセプト

■ 設計条件

〔 屋内運動場棟 〕

・ 構造	鉄筋コンクリート造 2 階建 一部鉄骨造（屋根） ※耐火・簡易耐火建築物は要求されない建築物		
・ 規模	延べ面積：958.36㎡ 建築面積：983.20㎡ ※渡り廊下面積は、上記面積に含まない。		
・ 所要室	諸室	アリーナ	1 室
		ステージ	1 室
		器具置場 2・3	2 室
		放送室	1 室
		用具庫	1 室
		更衣室（男女各 1）	2 室
		便所（男女各 1）	2 室
		多目的便所	1 室
		防災倉庫	1 室
		玄関	1 室
		器具置場 1（2 階）	1 室

〔 渡り廊下棟 〕

・ 構造	鉄骨造平屋建（主要構造部を不燃材料）
・ 規模	延べ面積：25.5㎡ 建築面積：38.89㎡

〔 合計 〕	延べ面積：983.86㎡ 建築面積：1022.09㎡
--------	----------------------------

〔 グラウンド・外構関係 〕

・トラック	100mトラック（5コース） 直線コース50m（前後5m付、5コース）
・野球場	既設バックネットを解体し、北側グラウンド内に本工事とは別に新設する。
・駐車場	本工事外だが校舎南側に10台程度想定している。
・遊具	既設遊具が計画地内にある場合は、既設各種遊具（鉄棒、すべり台、雲梯、ジャングルジム）を解体し、他のグラウンド内に、同種の遊具を別工事で新設する。

■ その他の条件

・ 身体障害、高齢者への対応	①玄関スロープ、階段及び全ての大便所への手摺設置 ②車椅子対応の多目的トイレを1箇所設置する。
・ 既存植栽について	南側道路からの入口を設ける場所で2本ほど伐採する。
・ 景観について	青森市景観形成ガイドラインに沿った設計とした。

■ 設計コンセプト

〔配置計画〕

- ・ 屋内運動場を出来るだけ南側に配置した。
 - グラウンドの有効利用ができる位置
 - グラウンドとの一体利用や各種行事、災害時の避難所としても使いやすい位置
 - 近隣住宅に対する日影の影響が出来るだけ小さい位置
- ・ 駐車場を既存屋内運動場跡地に配置することで、車両動線と生徒登下校動線との分離を図った。
（安全確保・既存屋内運動場跡地の有効利用）
- ・ 校舎北側にある配膳室への配膳車等の運搬動線と生徒登下校動線との分離を図った。
- ・ 既存グラウンドの中央～北側部分にグラウンドスペースを確保し、下記の施設を配置した。
 - ・トラック：100mトラック（5コース）
 - ・直線トラック：直線50m（前後5m付、5コース）
 - ・野球場：両翼40m可能
- ・ 既存屋内運動場の解体後の跡地を有効に利用できる。（遊具場又は駐車場にも利用可能）

〔平面計画〕

- ・ 現在使用している昇降口と接続し、下足入れ等既存の施設利用を図り、改修工事を少なくした。
- ・ 昇降口から普通教室への動線が短いので、生徒への負担が少ない。
- ・ グラウンド側から使用可能な男女便所を設けた。
- ・ 多目的便所を玄関近くに設置した。
- ・ 内外から出し入れできる防災倉庫を設置した。

〔立面計画〕

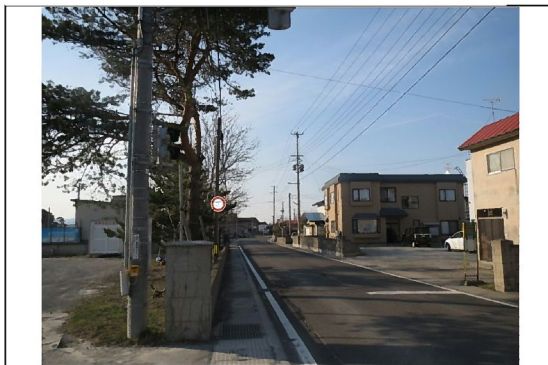
- ・ 歴史ある木造平屋建ての校舎に調和する建築物として、立面は過度なデザインを避け、シンプルで飽きのこないデザインとする。
- ・ メイン道路に面する外壁には化粧型枠で津軽半島の山並みと太陽をイメージした装飾を設けた。

〔色彩計画〕

- ・ 色彩は青森市景観計画により、計画地は「自然が豊富な環境で街並みや人工物どうしの調和ゾーン」に該当し、建築物等色彩推奨図に基づき、建築物等の色彩が推奨されている。
- ・ 基本色彩は、四季を通じて周囲の環境や既存校舎と調和する落ち着いたある色構成とする。
- ・ 外壁は、コンクリートの素地に近いグレイ系を基調色とし、屋根の幕板や1階外壁の柱間には、既存校舎にもともと使用されていたと思われるアイボリー系とし、建物として主張しすぎない計画とした。
- ・ 国道側から圧迫感を感じにくいよう、国道側（東側）の外壁は、「山」をイメージした濃淡2色のブラウンと、「太陽」をイメージしたオレンジとし、アクセントをもたせた。

3. 敷地周囲写真

①から撮影した写真



②から撮影した写真



③から撮影した写真



④から撮影した写真



⑤から撮影した写真



⑦から撮影した写真



⑨から撮影した写真



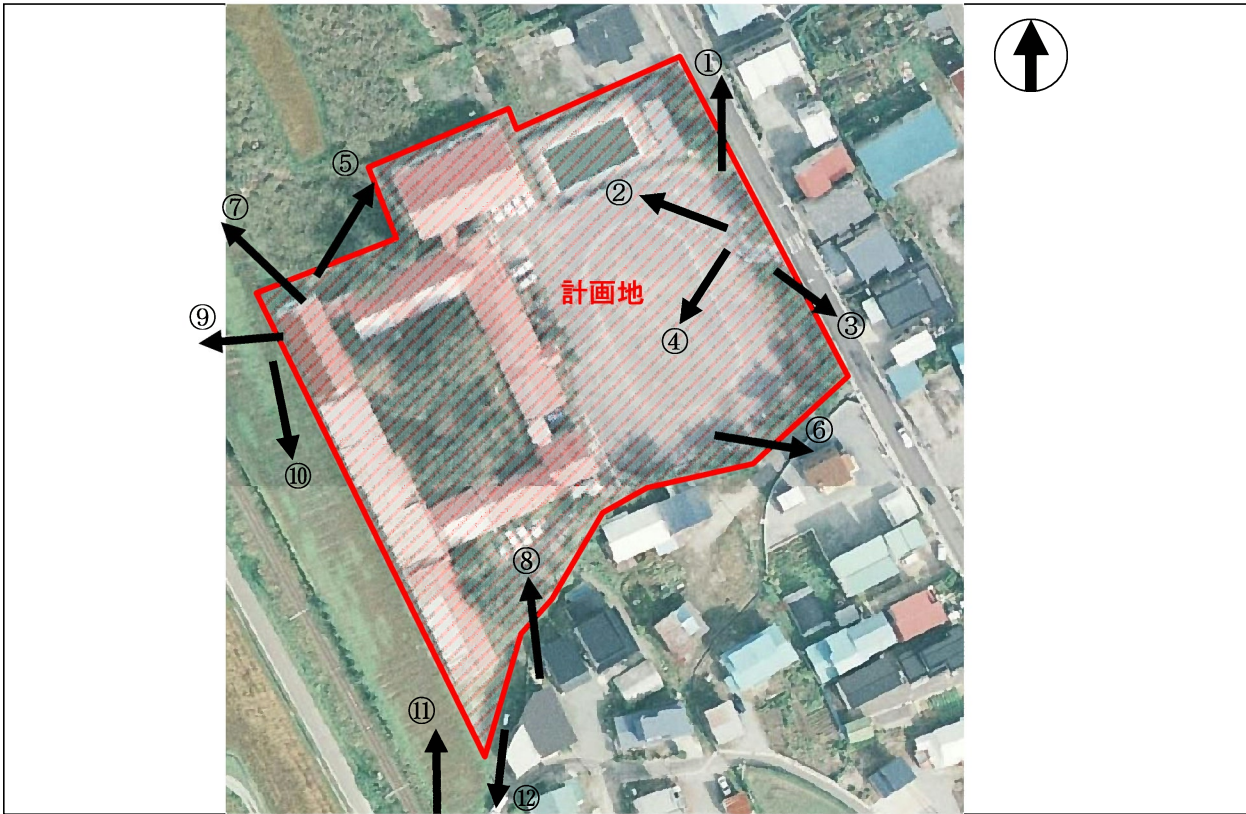
⑩から撮影した写真



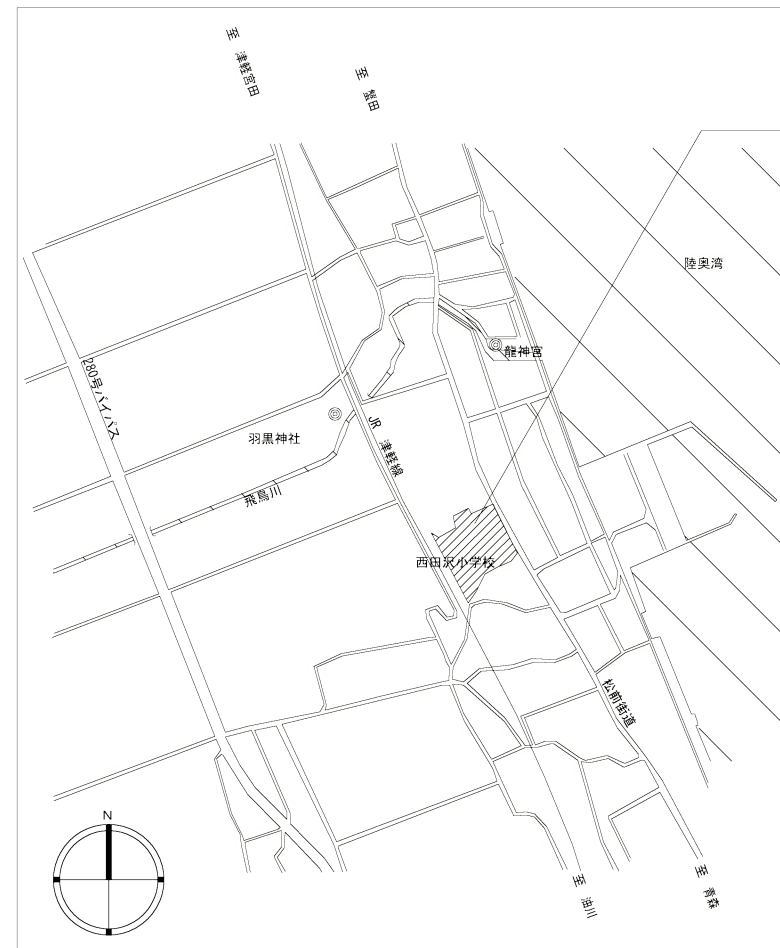
⑪から撮影した写真



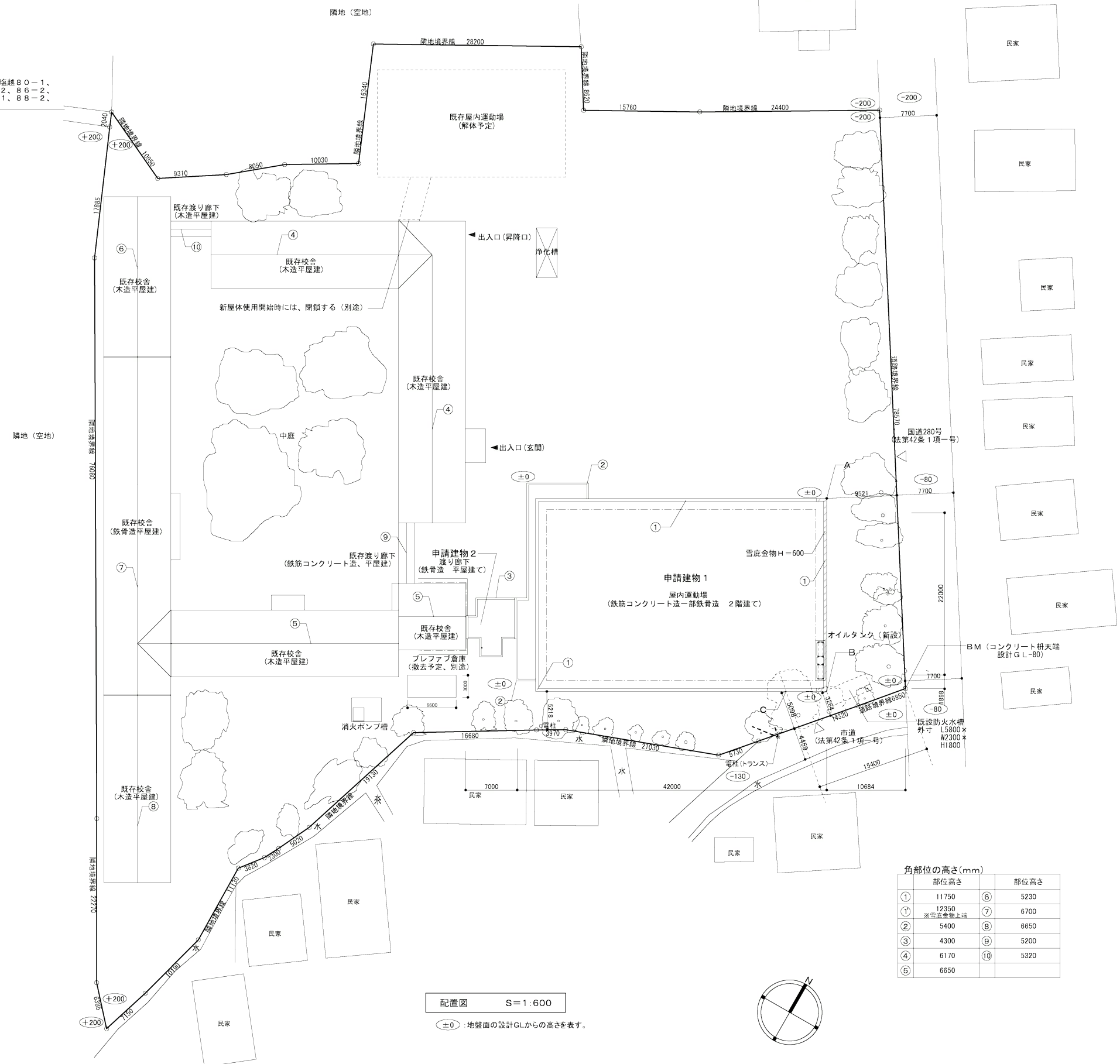
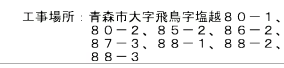
⑫から撮影した写真



4. 配置図



案内図

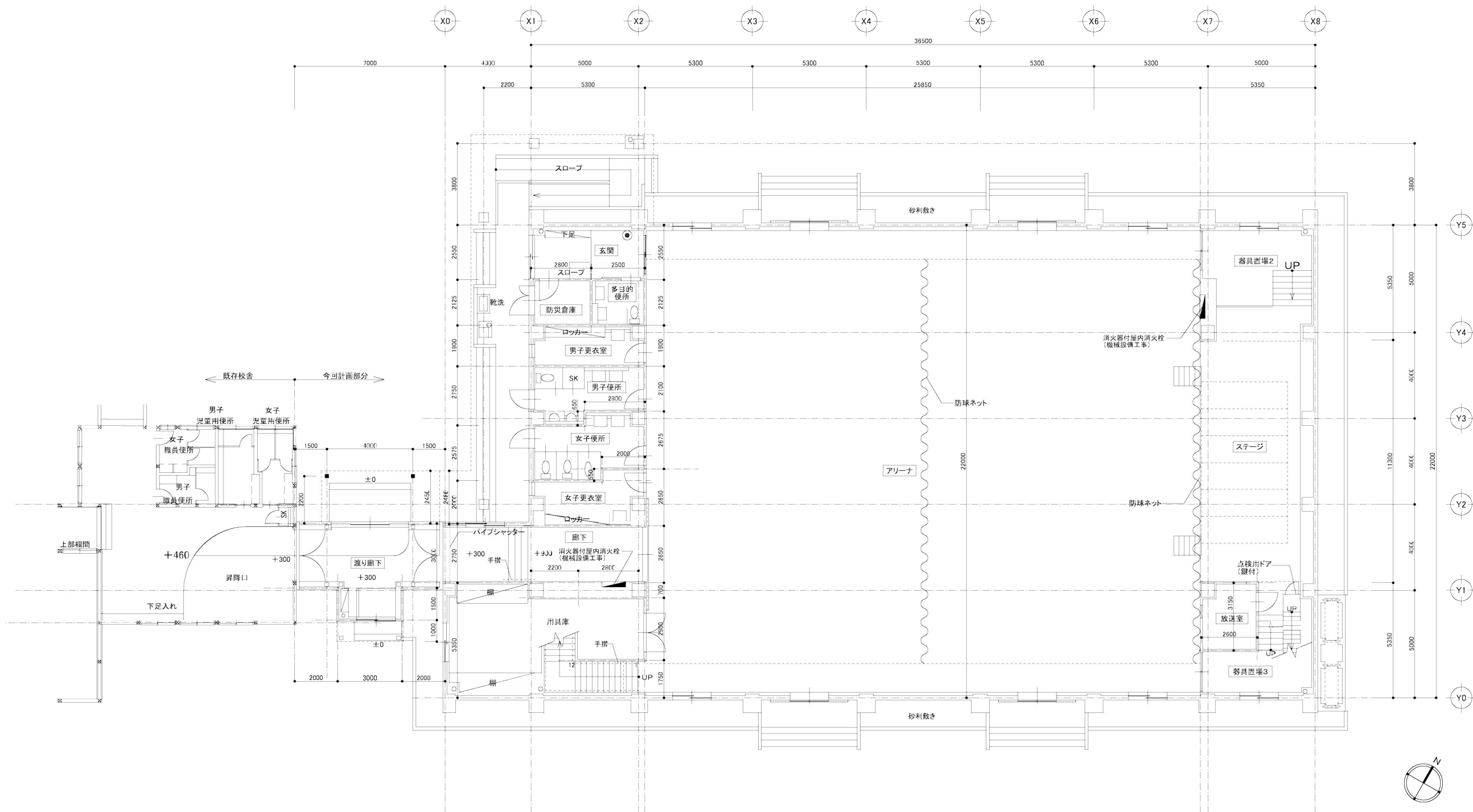


角部位の高さ(mm)			部位高さ	
	部位高さ			部位高さ
①	11750	⑥		5230
①	12350 ※当座食物より	⑦		6700
②	5400	⑧		6650
③	4300	⑨		5200
④	6170	⑩		5320
⑤	6650			

5. 配置図 (航空写真)



6. 平面図



体育施設一覧表

NO	名 称	数量	NO	名 称	数量
1	吊下前方折りタタミ式バスケット台	1対	12	側面防球ネット	2張
2	水平引込折りタタミ式バスケット台	2対	13	妻面防球ネット	1張
3	バレー床止金具	1対	14	吊 縄	1基
4	バドミントン床止金具	2対	15	肋 木	1台
5	低鉄棒用床止金具	8個	16	サージャントジャンプ台	2台
6	メインバスケットコートライン引	1面	17	ステージ用タラップ	2台
7	サブミニバスケットコートライン引	2面	18	椅子収納台車	4台
8	6人制バレーコートライン引	1面	19	万能台車	2台
9	バドミントンコートライン引	2面	20	吊バトン	2台
10	ステージ防球ネット	1張	21	支柱整頓棚	2台
11	セパレート防球ネット	1張			

1階平面図 S=1:200

床面積(点検通路の面積は含まず)

2階	122.960 m ²
1階	835.400 m ²
合計	958.360 m ²

渡廊下床面積 25.500 m²

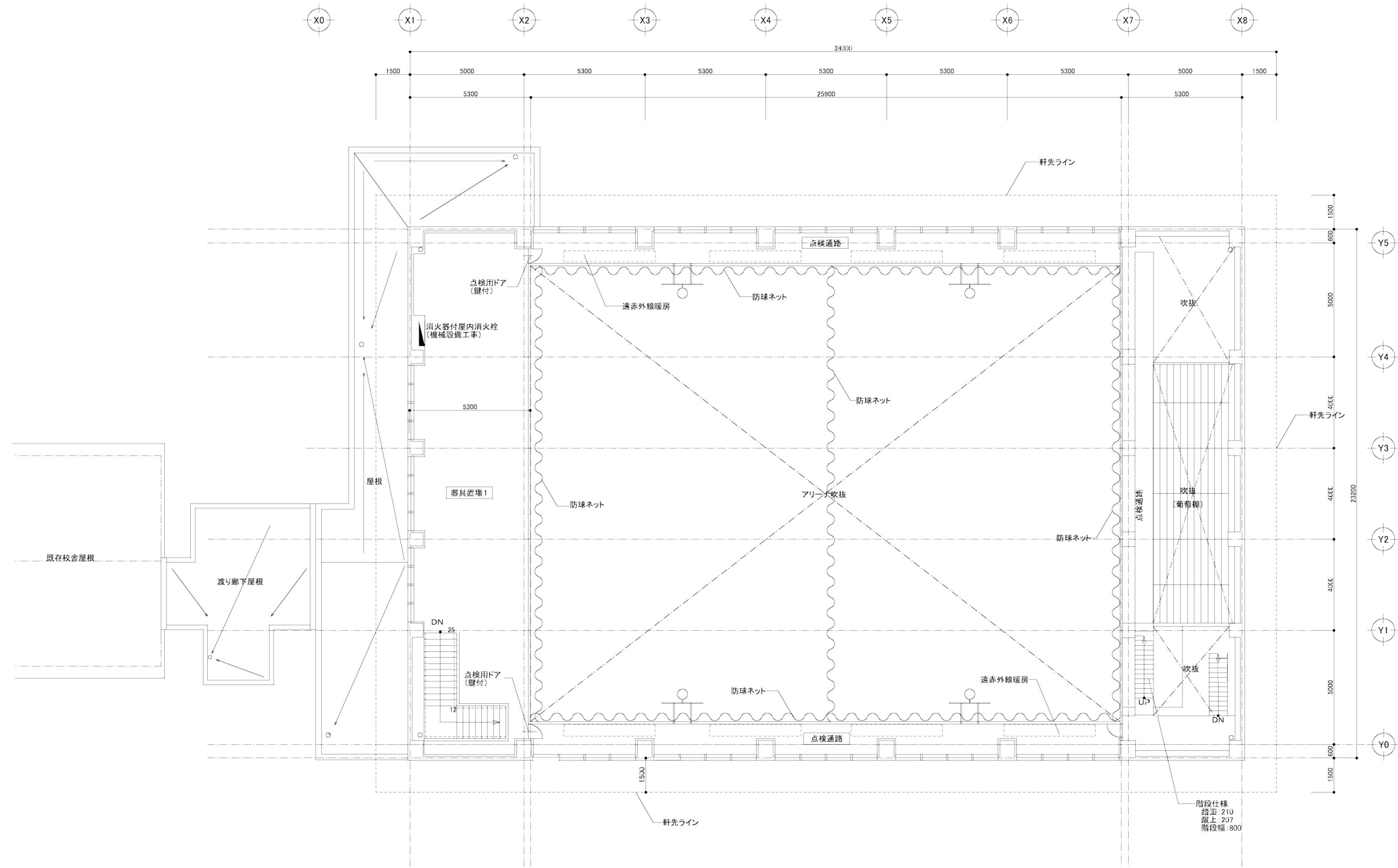
増築床面積 983.860 m²

床面積(点検通路の面積を含む)

2階	227.500 m ²
1階	835.400 m ²
合計	1065.900 m ²

渡廊下床面積 25.500 m²

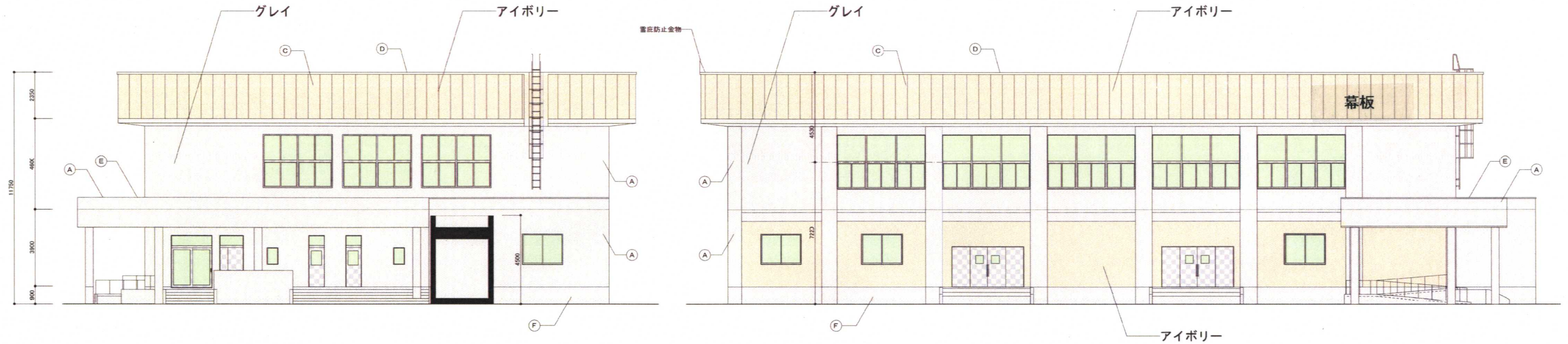
増築床面積 1088.400 m²



2階平面図 S=1:200



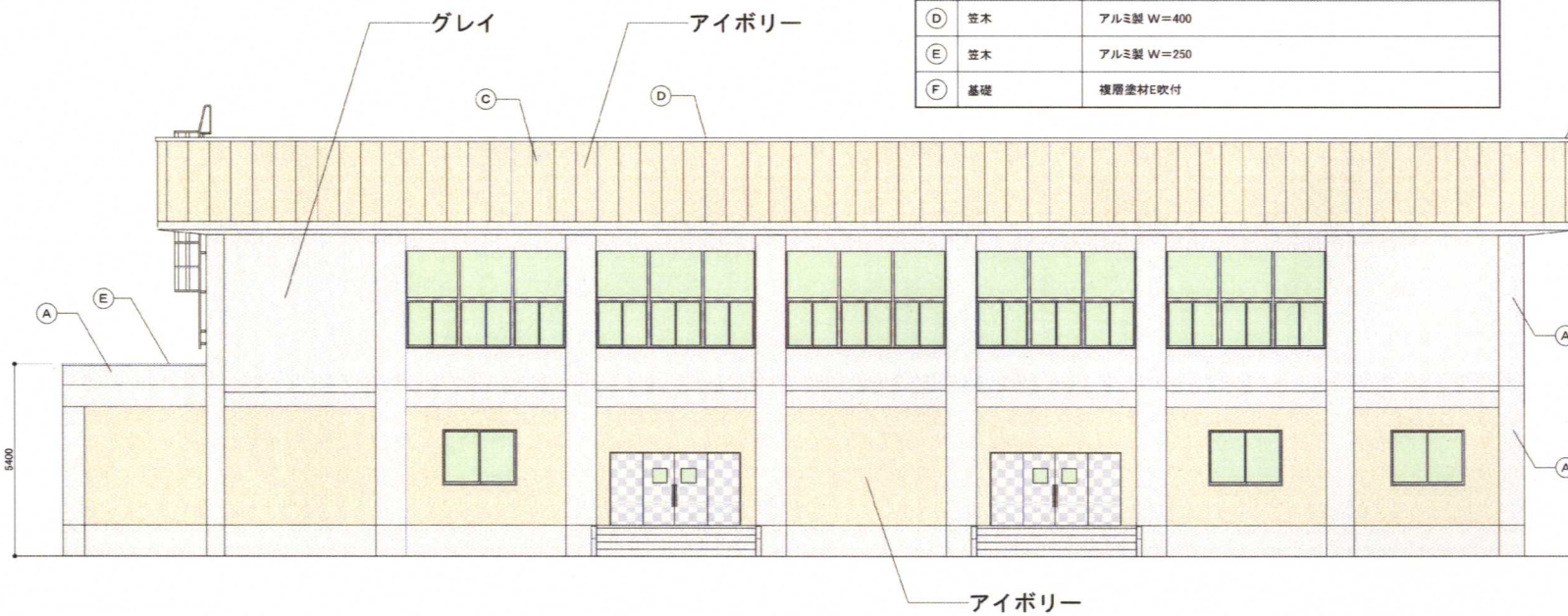
7. 立面図



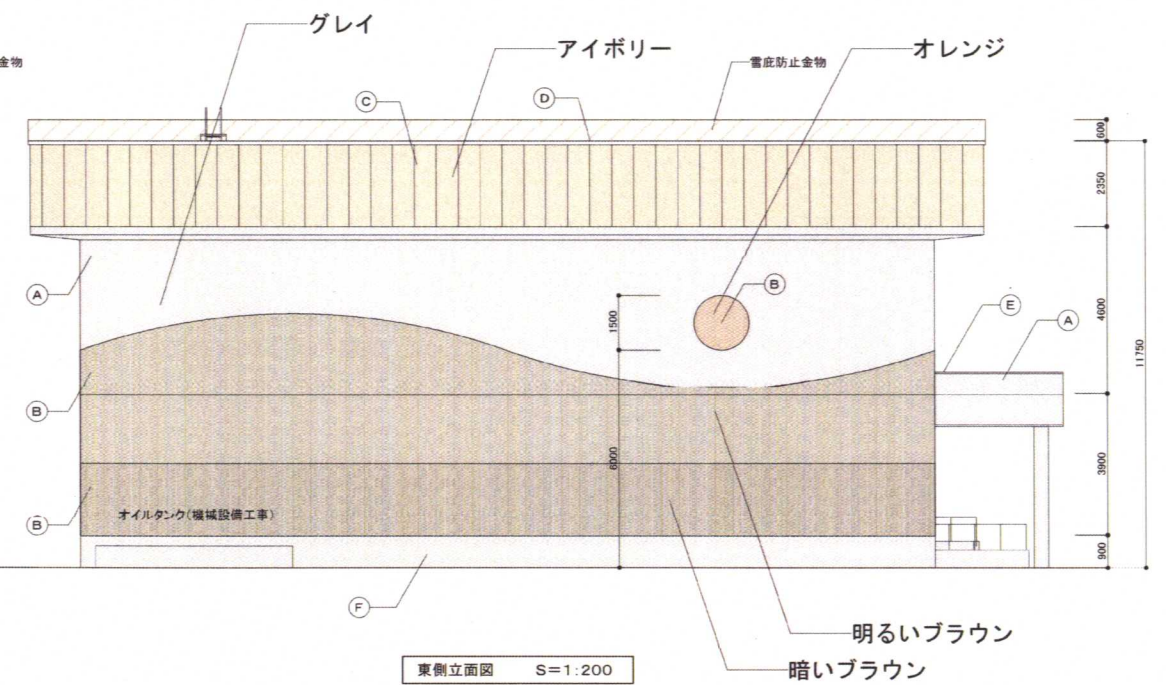
西側立面図 S=1:200

北側立面図 S=1:200

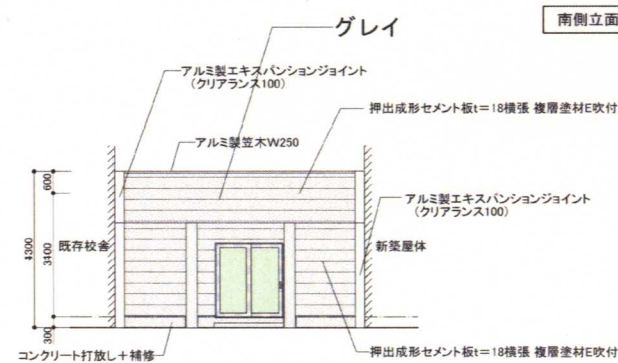
(A)	外壁	複層塗材E吹付
(B)	外壁	複層塗材E吹付(化粧型枠)
(C)	屋根幕板	セメント中空押出成型板 t=60 複層塗材E吹付
(D)	笠木	アルミ製 W=400
(E)	笠木	アルミ製 W=250
(F)	基礎	複層塗材E吹付



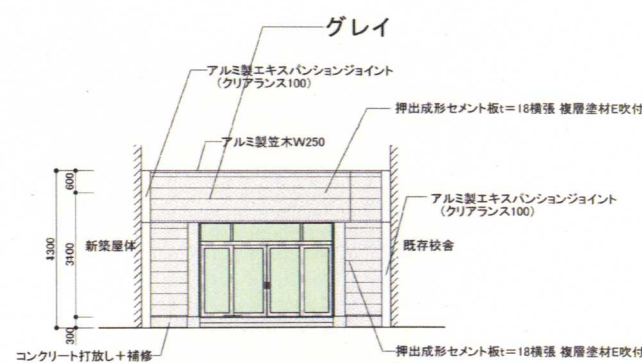
南側立面図 S=1:200



東側立面図 S=1:200



渡り廊下北側立面図 S=1:200



渡り廊下南側立面図 S=1:200

マンセル値表

グレー	N8.5 程度
アイボリー	2.5Y8/3 程度
明るいブラウン	2.5Y6/6 程度
暗いブラウン	2.5YR3/4 程度
オレンジ	5YR7/12 程度



9. 既存校舎写真

①



②



③

